

自主課題研究（オンライン）

要旨

第1日目：8月29日（木）

## インタープリター・トレーニングの時流 ～人材育成の実際と研究から～

増田直広（鶴見大学短期大学部）・山田菜緒子（金沢大学）

キーワード：インタープリテーション、人材育成、コンピテンシー、サム・ハムの4原則、持続可能性

日本インタープリテーション協会および協会に参画するメンバーは、1990年代より当該分野の実践と研究を踏まえて、インタープリター・トレーニングを行ってきました。しかし、新型コロナウイルス感染症により対面での活動に制約が出たことを契機に、「インタープリターのコンピテンシーとトレーニングの検討」を行い、本学会第32回年次大会においてポスター発表すると共に参加者の皆さんと意見交換をしました。さらにトレーニング体系を見直した上で、2022年度より新たなトレーニングを始めました。その柱の1つとなっているのが、「サム・ハムの4原則」です。

当日は、近年のインタープリター・トレーニングの時流について、企画者から報告すると共に、参加者の皆さんと意見交換したいと考えています。インタープリター・トレーニングや環境教育指導者養成に関心をお持ちの方、ぜひご参加ください。

### 当日の予定

1. はじめに（趣旨説明、インタープリテーションの動向等）
2. 人材育成の実際から  
日本インタープリテーション協会のトレーニング  
協会参画メンバーのトレーニング
3. インタープリテーション研究から  
「サム・ハムの4原則」
4. 意見交換
5. まとめ

### 文献

- サム・H・ハム著、山田菜緒子訳（2023）『インタープリテーション 意図的に「違い」を生み出すガイドのためのコミュニケーション術』山口書店
- 日本インタープリテーション協会（2024）『インタープリター トレーニング セミナー テキストブック version 3』